

FNo.0・4・2（丙）

平成26年6月26日

渋沢丘陵を考える会

代表 日置乃武子 様

秦野市長 古谷 義幸

相模メモリアルパーク渋沢（東端）墓園造成事業においてエノキの現存地保護のため、アクセス道路のルート変更を指導する事を求める要求書要望書について（回答）

平成26年5月30日に提出のあった標記の件について回答いたします。

要求趣旨

標記事業におけるアクセス道路のルートを変更し、エノキ移植計画を見直すことにより、エノキの現存地保護を指導することを求めます。

回答

墓園計画地及びその周辺は良好な自然環境を有する渋沢丘陵であることを考慮し、これまで事業者に対し、環境に十分配慮した計画となるよう指導してきました。

林縁部につきましては、極力エノキの現存地保護をし、移植するエノキにつきましても適切な時期を見極めながらエノキの育成とオオムラサキの幼虫に与える影響をできる限り軽減するとともに、補植や林縁部等の乾燥化対策を行うことによりオオムラサキの生息環境を保護できるよう指導していきます。

今後も、事業者に対し、秦野市まちづくり条例に基づき、環境への配慮事項について具体的な対応策を事業計画に反映するとともに、貴重な自然や動植物など、環境への影響を最小限にするように指導していきます。

また、生活美観創出協議につきましては、平成26年1月28日、及び3月28日付けで回答したとおり、調整事項を事業者に検討していただきましたが、区域内の施設や緑化等について景観に配慮した計画となっていることから、現計画のとおりという調整結果になっています。

事務担当

環境産業部環境保全課 0463 (82) 9618、

都市部開発指導課 0463 (83) 5123

市への要望等について

くらし安心部広聴相談課 0463 (82) 5128